

ふるさと公園応援隊 かわらばん

第 152 号

(初刊：2011 年 11 月 6 日)

発行日：2024 年 06 月 10 日

発行元：ふるさと公園応援隊

編集責任者：深澤 満

5 月は雨の日が多かったな～

5 月の定例作業日 (5/28) は、7 時ころに降り出した雨は、出かけるころから次第に雨脚が強まってきましたが、集合時間頃には雨脚がやや弱まりました。参加者も 11 名(「ぞうきばやしのプレイパーク」主催者を含む新規参加者が 3 名)となったので、「少年サッカー場西側のオオブタクサ除去」に挑戦しました(実作業時間約 20 分?)。

その後、湿地を見たりしてもどりました。湿地は踏み込むとジワリと水気が出てくる状態でした。

コース記号は、イ-K-L-1-F-(作業)-a'-k(休憩・集合写真)-i-ロ-i-j-L-K となります。なお、食事会参加者 3 名でした(12 時過ぎ終了)。



[5/28 参加者写真]

三浦さんからの報告・感想です。『非常に希なことだが、寝起きから悩ましい判断を強いられた活動日だった。』

予報では一日雨降りと出ていたから、勝手に前日から中止と

決め込んでいた。が朝 7 時には雨は降っていなく、8 時頃によくポツポツ状態。行くべきか止めようか逡巡したが結局行くことにした。これ位の雨だと代表が単独で園路や湿地など巡回していたこと、それにこの天気模様にも迷いつつ参加する人がいる可能性もあることから「とにかく行って時間まで待ってよう」そんな感じで向かった。

やがて代表が来て二人になったが、この後何人の参加があるか全く予測が付かない。もし二人だけなら少年サッカー場の西側の林のオオブタクサを引き抜く程度はやりましようかと話しながら時間の来るのを待っていた。やがて K 女史が初めに顔を出したのを皮切りにまた一人と続き、何と時間まで 11 人ものメンバーが集まってくれた。思いがけない嬉しい誤算。11 人のメンバー構成は初参加の N 氏、未来会議関係者の 2 人も初参加、久米からバスで来た H 母とその息子さん、それに常連が加わった数だ。その後この日の作業予定は林内作業は中止、全員による「オオブタクサの除去」と決まったので、雨具着用のまま青少年サッカー場へと向かった。一帯は膝丈の草が生い茂っておりオオブタクサと他の

草と見分けが付かない状態だったが、見分けながら除去作業に取り組んだ。その後湿地の状況を見た後、新しい園路を経由し戻った。この春には目立たなかった園路も背高い草に覆われていた中でも「タケニグサ」「西洋とげアザミ」が目立って大きく育っていたので戻りついでに刈り払い機で切断して見たがあまりの多さのため途中で諦め止めてしまった。植物が旺盛に育つこの季節だから仕方が無いが一年を通して良好な環境を保つのは大変なことだ、常に予算との兼ね合いで苦慮している公園課も同様の思いだろう。その一助となる役割を「ふるさと公園応援隊」が担っていると思えば我々のしている行動も有意義な事だ。そして来園する子供達がこうした自然を自由に楽しく遊んでもらえれば充分、そんな思いをしながら雨と汗と少しばかりの疲れを覚えながらこの日の作業を終えた。』



[5/28 オオブタクサに挑戦]



[5/28 木の上にだれか・・・]

それは、「ぞうきばやしのプレイパーク」の、タマチャンでした。

アア～、ゴミの写真撮り忘れしました～。

5月の第二作業日(5/14)は、

朝のうちは曇り空でしたが、ときどき陽が射すようになり、北東系の涼しい風がそよぐ、新緑と貴重な晴れ間の中での作業でした。

本日の参加者 14 名。林内班 7 名、ゴミ班 7 名。

ゴミ班は、東西通りから東京狭山線沿い・サッカー場・湿地・霊園通り・桜木神社通り・中央通り と廻りました。

コース記号は、イ-K-L-1-F-G-O-P' -a-a' -k-i-ロ-C-U-C-B-j-L-K となります。

途中、少年サッカー場西側付近の林内、東京狭山線シェルター北側等で、オオブタクサの引き抜きを行いました。

湿地は、ミツチャンの自重で水がにじみ出すほどに濡れていました。

林内班は、林床整備作業（下草刈り、灌木伐採、落下枝移動そのた）を、ボーイスカウト区域の西側に隣接したエリアで行いました。



[5/14 作業前集合写真]

林内班の**三浦さん**からの報告・感想です。『前日の雨も上がり爽やかな風が吹く心地よい曇り空。カルチャーパークの森もすっかり濃い緑に変わったが、雑草もそれに負けじとばかりに丈を伸ばし逞しく育っていた。

この日集まったのは 14 人。

久々に参加の 2 人、公共貢献の企業からは延べ 100 人目となる 4 人（感謝！！）、それに常連 8 人だ。班はゴミ収集 7 人、林内整備が 7 人の編成に。

林内班はこの日の作業地を第二駐車場に隣接する一帯を予定したが、造園会社による「ナラ枯れ」の伐採作業中だったので変更することに。5月8日公園課との懇談会の席上で市の伐採計画と予定日の情報提供があり、もし作業地が重複した場合は応援隊側で場所を変更して欲しい旨の話があったので、急遽ボーイスカウトの利用予定地の隣接地にする事にした。ここは2017年6月に最初に林内整備に着手した場所だ。今では当時と比較し林の中ばかりでなく森全体の景観は大きく変わった。かつての鬱蒼とした常緑樹のカシ類やブッシュが無くなり、林の奥まで見通しがきくようになったし、「ナラ枯れ病」対策に伴う伐採処理で樹齢の長い樹が無

くなり一層明るくなり、林床に燦々と日が差し込むようになり植生の変化もあってかキンランや新たな植物、それまであまり目立たなかった地被類も姿を見せるように変った。あれからほぼ6年も経って日当たりの良い場所では身の丈を超える雑草類が伸び放題、落下枝もかなり多かったのでこの日は落下枝と雑草の処理をする事にした。

まずは林内に散らばる大量の落下枝の収集と搬出を先行させその後を刈り払い機3台で下刈り行う段取りとした。林内には未伐採のナラ枯れの樹木が残っていることから各自注意して貰うことなど確認し着手した。開始直後は曇り空だったが、徐々に日射しも強くなり直射日光を浴びると流石に暑かったが、時折吹き抜ける風の助けもあって余り汗もかかず無事作業を終える事が出来た。』



[5/14 林内班集合]



[5/14 林内作業-①]



[5/14 林内作業-②]



[5/141 ゴミ班集合]



[5/14 オオブタクサに挑戦]



[5/14 ゴミ集約]

~~~~~

### 「プレイパーク」について

日本では世田谷区で本格的に始まったようです。その世田谷区のホームページを見ると、

「子どもたちの好奇心を大切に、自由にやりたいことができる遊び場を作ろうというもの」とありました。

所沢では、「ぞうきばやしのプレーパーク」と言う団体が、「カルパでプレパしよう」とカルチャーパークで始めています。第1回・3/31と第2回・5/26が行われ、第3回は6/29に予定されています。

未来会議の中では、この団体メンバーなどと「バイオネストを作ろう」という企画で、どのような協力できるかを詰めるところです。この企画グループには、昨年度登録した未来会議委員以外の方の参加も可能です。

### 6月の作業予定

定例作業日:6月25日(火)

第二作業日:6月11日(火)

作業時間:9:30~11:30

#### \* 作業内容:

**ゴミ拾い・林内作業**

\* 持ち物: 手袋、タオル、雨具、飲み物、念のため、保険証・お薬手帳など

荒天など天候不順の場合は、事前に中止連絡しますが、微妙な場合現地にて判断します。

判断に迷うときは、深澤まで[090-8014-3310]連絡下さい。

~~~~~

6/25 は現地昼食会を実施します

参加予定者は弁当持参

コロナ対策の基本について

WHOは「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を終了しましたが、同時に「ウイルスは命を奪い続け、変異も続けている。宣言の終了をもって各国は国民に、新型コロナは心配ないというメッセージを送ってはいけません」と述べています。ということで従来の予防策に準じた行動を基本とします。

感染予防対策、

- ・ 間隔をとっての行動。(体操・作業)
- ・ マスク着用: 各自の判断とします。
- ・ 作業間隔の短縮・水分補給。
- ・ 使い捨て手袋または終了直後に洗える手袋など使用(特にゴミ拾い)。
なお、石鹸・消毒用アルコールは準備しています。

2024年度の行動予定日-

6/11(火) 6/25(火: 定例) 、7/11(木) 7/30(火: 定例) 、

8月は現場作業を休止します。

8/27(火)は応援隊さらくな懇談会を実施します。

懇談会後の納涼会実施を予定します。

9/12(木) 9/24(火: 定例) 、10/15(火) 10/29(火: 定例)

11/12(火) 11/26(火: 定例) 、12/12(木)

12/24(火)は、現地作業なし 応援隊さらくな懇談会・忘年会

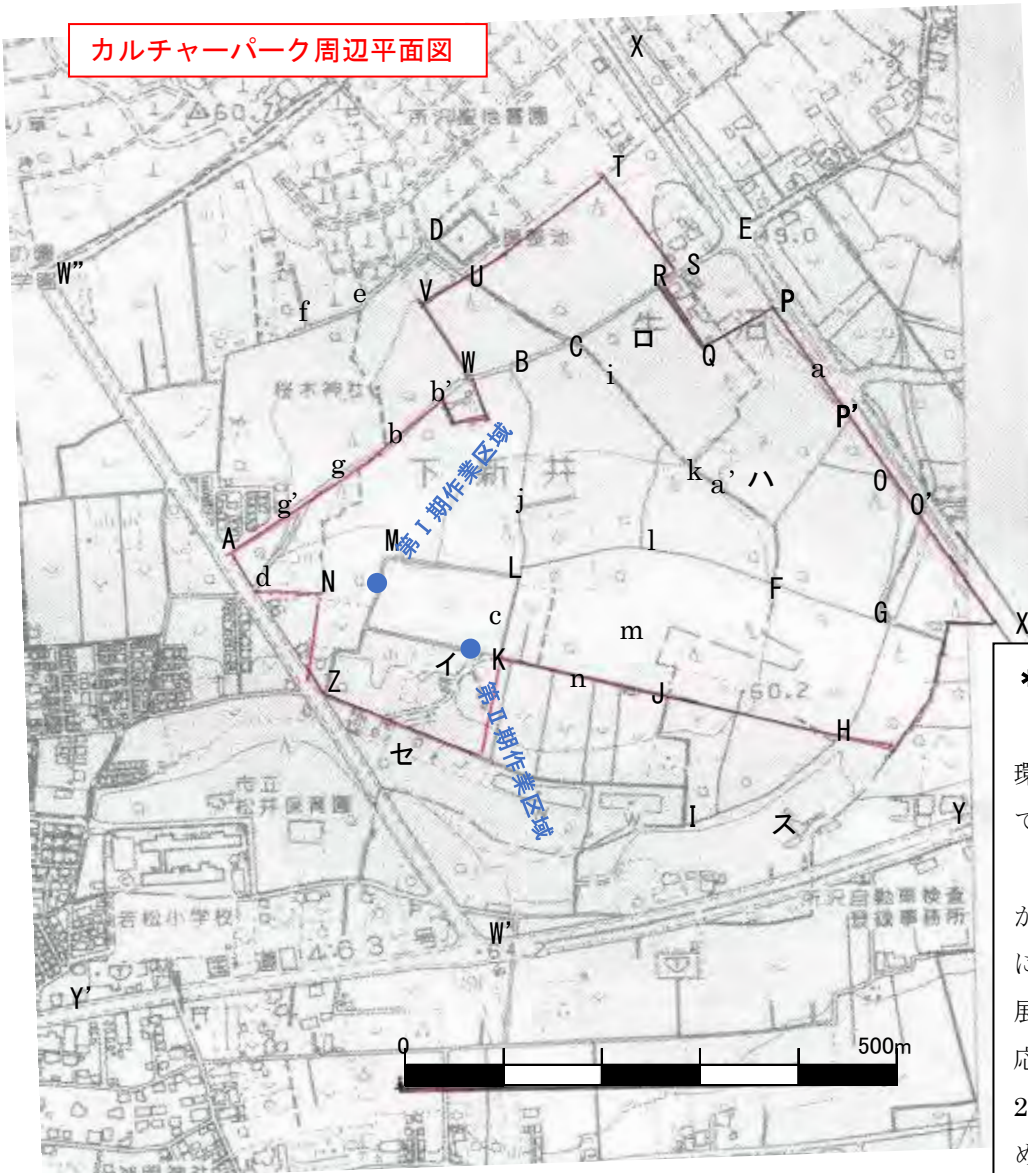
1/14(火) 1/28(火: 定例) 、2/11(火・休) 2/25(火: 定例) 、

3/11(火) 3/25(火: 定例)

新型コロナ発生時の対応策

- ① 毎回参加者名簿(連絡先電話番号入り)を作成する。
- ② 次の場合その都度、代表へ連絡する。(発信元は伏せて参加者に知らせる)
イ. 症状があり、検査を受けた時。
ハ. 検査結果と医師・保健所などの指示があったとき。
- ③ 陽性者が出た場合、求められれば、参加者名簿を保健所・公園課に提出します。

カルチャーパーク周辺平面図



カルチャーパーク周辺 名称

地点名	イ	現在のデイキャンプ場
	ロ	湿地
	ハ	現在のサッカー場
	セ	特養、グループホーム
	ス	産 廃
	E	交差点「開発」
	W'	交差点「牛沼」
通り名	X-E-X'	県道東京狭山線
	W'' -A-W'	市道 カルチャーパーク通り
	Y-W' -Y'	国道
園内通り名 (仮称の たたき台です)	A-B-C-E	桜木神社通り
	D-C	霊園通り
	C-F	サッカー場通り
	B-L-K	中央通り
	L-F-G	東西通り(L-F:フラワー通り)
	G-H	東通り
	K-J-I	農道
	I-H	産廃裏通り

園内の通りの名称は仮称(たたき台)です。
皆さんからの御意見をお寄せください。

*この「応援隊」は

所沢市民大学 18 期「都市の環境」講座の受講生が呼びかけて始められました。

“所沢カルチャーパーク”が、「平成 11 年度基本構想」にのっとった公園として発展・整備されるように見守り、応援してゆくことを目指し、2011 年 10 月より活動をはじめました。

定例作業は毎月最終火曜日

まずはゴミ拾いと散策から取り組んできましたが、現在は「森の再生」をも念頭に置き、作業内容も広がっています。

どなたでも参加できますのでお気軽にどうぞ。

追加の予備作業日については、「かわらばん」でお知らせします。

*お願い

「かわらばん」の発行は、定例作業日(毎月最終火曜日)の翌月 10 日となっています。

参加された皆様、写真や感想メモのあるかたは、**翌月の 5 日**までに深澤まで送ってください。よろしく。